

令和6年度事業報告

1 宮崎県の犯罪情勢

令和6年中の刑法犯認知件数は、4,276件で、前年比+62件とさらに増加し、特に知能犯と風俗犯が増加した。

今後、更なる増加傾向とならないためにも、警察など関係機関・団体と防犯ボランティアが一体となって、地域に根差した防犯活動に取り組んでいく必要がある。

さらに、特殊詐欺の年間総被害額が約2億と高止まりし、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害総額が約9億円となるなど、極めて憂慮する事態となったほか、凶悪事件に発展するおそれのある子供・女性に対する声かけ等の脅威事犯やDV・ストーカー事案、サイバー犯罪など、私たちの日常生活を脅かす犯罪が依然として発生しており、地域の安全安心を確保するためには、なお一層の努力が求められている。

2 事業結果

令和6年度は、県、警察、各地区防犯（地域安全）協会及び防犯ボランティア団体など関係機関・団体と連携協働しながら、犯罪のない安全で安心して生活できる地域社会の実現を目指して、県民の平穏な生活を脅かす犯罪の未然防止、青少年の健全育成、風俗環境の浄化等に関する事業を次のとおり実施した。

事業	事業項目	推進内容
1 地域安全活動事業	(1) 地域安全活動推進・支援事業	ア 広報啓発活動の推進 県民の防犯意識の普及高揚と地域安全活動への参加意識を高めるため、広報紙等により犯罪情報・防犯情報等を発信するなど広報啓発活動を推進した。 ○ 県防連広報紙の発行 ・防犯みやざき（季刊） 174,500部 ・みんなでつくろう安心の街（月刊） 4,500部 ○ 全防連広報誌の配布 ・安心な街に（月刊） 12,000部 ○ 各種広報媒体を活用した広報啓発活動の実施 ラジオ及びインターネット（ホームページ）等の広報媒体を活用した広報啓発活動を実施した。 ○ 防犯啓発資料の配布等 防犯ポスター・チラシ、パンフレット、防犯グッズ等を配布したほか、防犯DVDの貸し出しによる防犯啓発活動を実施した。 ・地域安全運動用ポスター 3,090枚 ・地域安全運動用チラシ 39,800枚 ・住まいの防犯対策 1,130部

		・新時代のサイバー犯罪徹底攻略 3,105 部 イ 地域安全活動の推進 警察、自治体、各地区防犯（地域安全）協会及び防犯ボランティア団体等と連携し、犯罪の起きにくい環境づくりのために行われる防犯パトロールや子ども見守り活動、環境美化活動等の地域安全活動を推進した。 ウ 地域安全活動の支援 地域安全活動の促進を図るため、 ○ 県内 12 地区防犯（地域安全）協会に対して、同協会の区域内に存する賛助会員から納入された賛助金の総額の概ね 21%の額を、各協会が行う地域安全活動資金の一部となるよう助成 ○ 県内 13 地区の「地域の安全・安心活動推進モデル地区」に対して、地域安全活動に必要な帽子、腕章、ベスト等の防犯活動用物品を支給 ○ 全防連からの助成金を活用して、「地域の安全・安心活動推進モデル地区」に、子ども見守り用ののぼり旗及び横断旗を配布した。
	(2) 地域安全運動普及事業	ア 地域安全運動の実施 県民の防犯意識の高揚と地域安全活動への参加促進を図るため、次のとおり地域安全運動を実施した。 ○ 全国地域安全運動（10 月 11 日～10 月 20 日） ○ 宮崎県独自の地域安全運動 ・春の地域安全運動（4 月 1 日～4 月 10 日） ・夏の地域安全運動（8 月 1 日～8 月 31 日） ・年末年始の地域安全運動（12 月 1 日～1 月 3 日） イ 「安全で安心なまちづくり県民のつどい」の開催 全国地域安全運動の一環として 10 月 16 日（水）日南市南郷町南郷ハートフルセンターにおいて、防犯ボランティア等約 250 名の参加を得て、県及び県警等との共催によるみだしのつどいを開催し、県民の防犯意識の高揚と地域安全運動の普及啓発を図るとともに、防犯功労者・団体の表彰を行った。 ウ 防犯ポスター・青パト活動写真の募集 (ア) 全国地域安全運動に伴い、広く県民から防犯ポスター・青パト活動写真の募集を行った結果、 ・ポスター 71 点 ・青パト写真 13 点 の応募があり、全防連主催の全国コンクールに推薦

		したほか、本県審査会を実施した。 (イ) 表彰 【防犯ポスター入選者】 ○ 全防連表彰なし ○ 県防連表彰 ・最優秀賞 1名 ・優秀賞 2名 【青パト活動写真入選者】 ○ 全防連表彰なし ○ 県防連表彰 ・最優秀賞 1名 ・優秀賞 1名 エ 防犯功労者・団体の表彰 【全国防犯協会連合会表彰】 ○ 防犯栄誉金章 1名 ○ 防犯栄誉銀章 2名 ○ 防犯栄誉銅章 6名 ○ 功労ボランティア団体表彰 1団体 【九州防犯協会連絡協議会表彰】 ○ 防犯功労者 4名 ○ 防犯功労団体 1団体 【宮崎県防犯協会連合会表彰】 ○ 防犯功労者 14名 ○ 防犯功労団体 6団体 ○ 防犯功労者[賞状] 5名
	(3) 少年健全育成事業	ア 少年の非行防止と健全育成活動の推進 各地区防犯（地域安全）協会及び警察等の関係機関・団体と連携し、防犯教室や薬物乱用防止教室の開催など、少年の健全育成活動を推進した。 イ 少年の防犯意識及び規範意識の高揚 ○ 防犯ポスターの募集 全国地域安全運動に伴い、県内の全小・中学校及び高校に対して防犯ポスターの募集を行い、少年の防犯意識及び規範意識の高揚に努めた。 ○ 青少年の地域安全活動への参加促進 ・地域安全運動に伴う街頭キャンペーンへの参加 ・地域安全少年隊、高校生ボランティア団体による防犯啓発活動

		ウ 広報啓発活動の推進 青少年の非行防止・健全育成のための広報啓発活動を推進した。 ○ 広報紙や被害防止パンフレット等を活用した犯罪情報・防犯情報の発信による啓発活動を推進した。 ○ 関係団体との連携強化に努めた。 ・宮崎県少年警察ボランティア連絡協議会 ・宮崎県青少年育成県民会議 ・宮崎県子どもの安全を守る連絡会
	(4) 薬物乱用防止啓発事業	ア 薬物乱用防止のための広報啓発活動 薬物乱用防止のためのDVDの貸し出しや小冊子「薬物乱用防止ハンドブック」の配布等による広報啓発活動を実施した。 イ 薬物乱用防止月間における広報啓発活動 薬物乱用防止月間（6月～7月）にあわせて、厚生労働省主催の薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」キャンペーンに参加するなど、関係機関と連携した薬物乱用防止のための広報啓発活動を実施した。 ウ 小・中・高校対象の薬物乱用防止教室への支援 関係機関・団体と連携して、小・中学生、高校生を対象とした薬物乱用防止教室への啓発資料の提供など活動支援を行った。
	(5) 高齢者被害防止事業	ア 高齢者の犯罪被害防止活動の推進 特殊詐欺等から高齢者を守るため、各地区防犯（地域安全）協会や警察等と連携して、高齢者宅訪問活動や高齢者を対象とした防犯研修会を実施した。 イ 関係機関・団体と連携した被害防止活動 特殊詐欺被害防止に向けて、高齢者に関係する機関・団体と連携した広報啓発活動を実施した。 ウ 被害防止のための広報啓発活動の推進 特殊詐欺の実態と犯行手口、被害防止対策等を周知するための広報啓発活動を実施した。 ○ 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止を、各地域安全運動の重点に選定した。 ○ 年間を通して、広報紙「防犯みやざき」に特殊詐欺から高齢者を守るための啓発記事を掲載した。 ○ 被害防止のための広報啓発資料の配付、防犯DVDの貸出等を行った。

	(6) 暴力排除啓発事業	ア 暴力を排除するための広報啓発活動の推進 警察、関係機関・団体と連携し、DV・ストーカー事案をはじめ、「いかなる小さな暴力も許さない」という社会環境づくりに向け、暴力排除意識の普及高揚のための広報啓発活動を推進した。
2 自転車防犯登録事業	(1) 自転車盗難防止及び自転車防犯登録の推進	ア 自転車盗難防止活動の推進 自転車の無施錠による盗難被害が多いことから、「鍵かけ」「二重ロック」運動を推進するとともに、広報紙、ポスター・チラシ、ホームページ等を活用した盗難防止のための広報啓発活動を実施した。 イ 自転車防犯登録の普及促進 自転車の盗難防止と早期発見を目的とする自転車防犯登録の促進を図るため、キャンペーン及び各種広報媒体を活用した広報啓発活動を推進した。 ○ 自転車防犯登録件数 31,661 件 ウ 自転車販売店に対する指導 迅速的確な防犯登録事務が実施できるよう、自転車販売店に対する助言・指導を行った。
3 風俗環境浄化事業	(1) 風俗営業所管理者講習事業及び風俗営業所調査事業等	ア 風俗営業所管理者講習 県公安委員会からの受託事業である風俗営業所管理者講習については、次のとおり実施した。 ○ 講習実施回数 16 回 ○ 講習受講人員 178 名 ○ 風俗営業者の法遵守の意識啓発を図るための啓発資料を配付した。 ・風俗営業管理者用テキスト 178 部 ・風俗営業管理者用リーフレット 178 部 イ 風俗営業許可申請に伴う調査 県公安委員会からの受託事業である風俗営業許可申請等に伴う調査業務については、次のとおり実施した。 ○ 風俗営業許可申請調査 18 件 ウ 少年の健全育成活動への支援 風俗環境浄化活動の一環として、県公安委員会から委嘱された少年指導委員に対して、毎月、防犯啓発資料を送付し、その活動を支援した。
4 遊技機不正防止対策事業	(1) 遊技場営業の適正化推進	ア 遊技場への立入検査 宮崎県遊技業協同組合に設置された「宮崎県不正防止対策委員会」の検査員として、県内の遊技場に対する立入検査を随時行い、不正遊技機の排除や犯罪防止など風

		俗営業の健全化を支援した。 ○ 立入実施回数 8 回 ○ 実施店舗数 50 店
5 会議等	(1) 監査の実施 及び理事会・評 議員会の開催	ア 監査の実施 令和5年度事業報告・収支決算等に対する監事による監査を実施した。 ・実施月日 令和6年5月21日（火） ・実施場所 宮崎県防犯協会連合会事務局 イ 定時理事会の開催 ○ 令和6年度第1回定時理事会 ・開催月日 令和6年6月4日（火） ・開催場所 宮崎市ホテルマリックス ・令和5年度事業報告及び収支決算等について、議案どおり承認を得た。 ○ 令和6年度第2回定時理事会 ・開催月日 令和7年3月14日（木） ・開催場所 宮崎市ホテルマリックス ・令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について、議案どおり承認を得た。 ウ 定時評議員会の開催 ○ 令和6年度定時評議員会 ・開催月日 令和6年6月21日（金） ・開催場所 宮崎市ニューウェルシティ宮崎 ・令和5年度事業報告、収支決算について、議案どおり承認を得た。 エ 臨時理事会の開催 ○ 令和6年度臨時理事会 ・開催月日 令和6年6月21日（金） ・開催場所 宮崎市ニューウェルシティ宮崎 ・代表理事（会長）及び専務理事の選定について、議案どおり承認を得た。
	(2) 地域安全事務 担当者会議	ア 県下ブロック別地域安全事務担当者会議の開催 県下12地区防犯（地域安全）協会、警察、県及び市町村地域安全担当者によるブロック別会議を実施した。 ・7月2日（火）県西地区ブロック会議 ・7月3日（水）県中央地区ブロック会議 ・7月9日（火）県北地区ブロック会

		・ 7 月 11 日（木）日向地区ブロック会議 ・ 7 月 31 日（水）県南地区ブロック会議 イ 各地区防犯・地域安全協会事務局長研修会 ・ 開催月日 令和 6 年 4 月 25 日（木） ・ 開催場所 宮崎市ホテルマリックス
	(3) 防犯ボランティア研修会	ア 地区別防犯ボランティア研修会の開催 4 地区防犯（地域安全）協会と連携して、防犯ボランティア団体対象の研修会を実施した。 ・ 10 月 23 日（水）宮崎地区地域安全協会 ・ 11 月 19 日（火）串間地区防犯協会 ・ 12 月 11 日（水）西都地区地域安全協会 ・ 3 月 14 日（金）延岡地区防犯協会
	(4) 事務局担当者会議	ア 都道府県防犯協会専務理事等会議及び風俗環境浄化事業管理者研修会 令和 6 年 7 月 17 日（木）東京都内で開催されたみだしの会議に専務理事が出席した。 イ 九州防犯協会連絡協議会総会 令和 6 年 7 月 23 日（火）佐賀市で開催予定のみだしの会議に専務理事が出席した。 ウ 九州各県防犯協会専務理事会議 令和 6 年 11 月 28 日（火）大分市で開催されたみだしの会議に専務理事等が出席した。